

高速道路新料金 国民軽視の大迷走

答える人

公明党国土交通部会長(衆院議員)

竹内 謙さん

高速道路の新料金制度をめぐり、政府と民主党が迷走しています。今回は、公明党国土交通部会長の竹内謙衆院議員に話を聞きました。

公明ロボの なるほど!教室



高速料金が6月から値上げされるんですか?

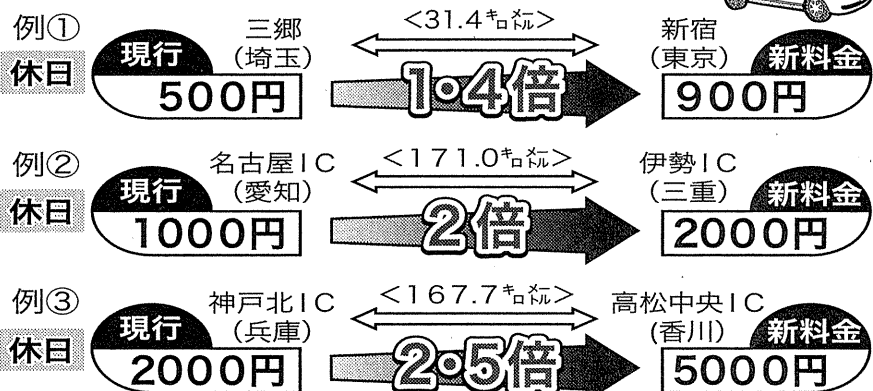
ドライバー 高速道路の料金が値上げされるって本当ですか? 政府と民主党とがまたしているんですけど……。

竹内 混乱の極みです。発端は、4月9日に国土交通省が高速道路の新料金制度の6月実施を発表したことでした。これは、首都高速や阪神高速などを除き、利用する曜日や時間帯などに関係なく、走行距離によって上限料金を設定するもので、上限料金は普通車2000円、軽自動車

とエコカーの一部は1000円、トラックなどの中・大型車5000円となっています。ところが、好評だった土日の「上限1000円」などの割引制度は廃止されるので、「実質値上げ」になるケースが多くなるのです。上限料金に達する走行距離は普通車で約70キロ、軽自動車約40キロですが、利用者の多くは走行距離が50キロ未満なので、その恩恵が受けられないのです。

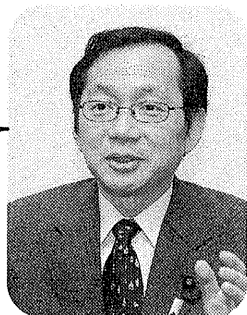
ロボ 民主党は、「マニフェストで「高速道路無料化」を

新料金制度(普通車)が実施されると…



迷走する政府、民主党

- 4月21日 小沢民主党幹事長 「一部値上げはおかしい」
- 4月22日 朝 鳩山首相 「政府が引き取って見直す」 同日夜 「現時点では見直さない」
- 4月23日 前原国交相 「(財源を)高速道路整備に充てると割引は減る。これで値段が上がると言われるのは二律背反だ」
- 4月23日 鳩山首相 「変えるべきところがあれば変えるのは当然のプロセス」
- 4月26日 小沢民主党幹事長 「前原君がどういうことを言ったか、まったく関心はない。興味もない」



約束してましたよね。竹内 そうです。少しは無料化する路線もあるようです

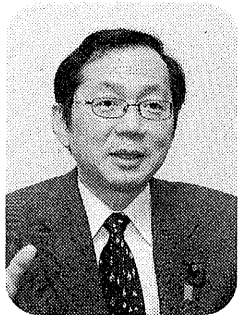
竹内 その使い道も大問題です。民主党は「人からコンクリートへと行ってたのに、その一部を新しい高速道路建設などに回すというから、開いた口がふさがりません。」

国交省が示した案だと「実質値上げ」です

首相発言は二転三転。「迷走」政権では国民に被害

ドライバー 高速道路で迷走されたら、国民が事故に巻き込まれちゃいますよ。

竹内 そう。被害を被るのは国民です。そうならないためにも、飛行機や電車も含めて総合的に交通料金体系を検討することが必要ですね。公明党は頑張ります!



ロボ ひどい話ですね。野党時代には、「道路建設は選挙目当て」と批判していたのに、自分たちが与党になった途端、主張が180度変わってしまった。

竹内 しかも、一度決めた新料金制度への国民の批判が強いため、その後の政府や民主党の発言が二転三転し、全くの「迷走」状態です。

ドライバー 民主党の小沢幹事長が「一部値上げはおかしい」と言ったからですね。

竹内 そうです。その後、鳩山首相の発言はコロコロ変わっています。小沢幹事長の主張を受け入れて「見直す」と言ったかと思うと、わずか半日後には前原国土交通相に配慮し「見直さない」と発言。その翌日には「変えるべきところがあれば変える」と言ったりで、危険極まりない「ジグザグ走行」です。首相の指導力不足は、誰が見ても明らか。前原国交相と小沢幹事長の対立も際立っています。

結局、見直すかどうか国会審議で判断するようですが、どうなるか見えません。

ロボ 鳩山政権は、全く無責任な「失望政権」ですね。

竹内 首相を中心に内閣が政策を全部決める方針でしたが、全く機能していません。もはや、この「迷走ぶり」では民主党政権は限界です。



与党になった途端、民主党の主張が一転した